



展開したばかりの葉。



展開する前は綿毛に覆われる。

区別のポイント

胞子葉と栄養葉がある。栄養葉は2回羽状複葉。小羽片は長楕円形から広披針形。新芽は赤褐色の綿毛に覆われて、食用となる。

形態 夏緑性のシダ植物。

分布 各地。

名前の由来 渦状に巻く新芽を銭に喩えた。

葉 **〈全体〉** 栄養葉は三角状広卵形で2回羽状複葉、根茎から葉を数枚叢生する。
〈羽片〉 最下羽片が最大。小羽片は羽軸に 65 ~ 80 度の角度でつき、長楕円状披針形から広披針形で鈍頭。基部は切形から円いくさび形で左右非対称。

備考

出典 1